

新型コロナウイルス感染症の集団感染（クラスター）の終息について（第5報）

この度、当院で、令和4年2月14日（月）を初日として発生した新型コロナウイルス感染症の集団感染（クラスター）事例（1階病棟入院患者2名及び当該病棟勤務職員6名の計8名に陽性判明）につきまして、多くの患者様やご家族様をはじめ連携医療機関等の関係する皆様に、ご理解とご協力を賜りましたことに感謝申し上げますとともに、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

当院では、陽性者が判明してから、保健所と連携し、迅速に接触の可能性があった患者さんや当該病棟勤務職員全員へPCR検査等を実施し安全性を確認するとともに、全職員が一丸となって更なる感染防止対策を実施してまいりましたところ、令和4年2月17日（木）以降、現在まで、新たな陽性者は発生しておりません。

このような状況を踏まえ、保健所と協議し、本日ここに、この度の新型コロナウイルス感染症の集団感染（クラスター）事例の終息を宣言いたします。

今後も、地域の皆様に安心して治療を受けていただけるよう、職員一同、今まで以上に、気を緩めることなく感染防止対策を徹底してまいります。

なお、現在は、通常通りの診療体制を再開しておりますので、連絡申し上げます。

令和4年2月28日

院長 谷本 安